



えがお*Smile

年中担任 山田 雅
倉澤 良一
年長担任 櫻井 ゆか

秋の深まりを感じる季節になりました。子ども達は戸外で伸び伸びと体を動かしながら、友達と力を合わせる楽しさを感じています。ひとつの行事に向かって心をひとつにする姿や、「やってみよう!」という思いが、日々の中でたくさん見られるようになってきました。

そんな子ども達の思いが形になったのが、先日の『秋のひなづるパーク運動会』でした。



秋のひなづるパーク運動会を終えて



11月1日は、秋空の下子ども達の笑顔あふれる運動会となりました。

パラバルーンは、少し風の影響がありましたが、子どもたちは気持ちをひとつにして、心を合わせて楽しそうに表現していました。ひなづるレースでは、サプライズゲストの登場に大盛り上がりでした。ひなづるパークも使って、親子で協力しながら楽しむ姿がたくさん見られました。リレーでは、チームの仲間と心をひとつにし、最後までバトンをつなぐ姿や、友達を応援する姿に年長児の頼もしさを感じました。また、年中児は全力で走り抜け、みんなが輝くすてきな時間になりました。そして、会場のみなさまのオセロゲームとスペシャルリレーは、大人も子どもも一緒になって、スピードも笑顔も全開で力いっぱい走りを見せていただき、子ども達は大喜びでした。また、たくさんの応援と拍手で盛り上げていただき、本当にありがとうございました。こどもたちにとって、心に残る特別な1日になりました。

そして、今回の運動会も、子ども達がたくさん話し合い、「どんな運動会にしたいか。」を考え形にしてきたもので、自分たちで作上げた運動会を終えた子ども達の表情からは、やりきった喜びと自信に満ちた姿が見られました。子ども達に感想を聞くと、「おみこしからリレーまで全部楽しかった」「バルーンが楽しかった」「負けたけど楽しかった」「おみこしが楽しかった」と言っていました。これからもみんなで力を合わせながら、ひとつひとつの活動を楽しんでいきたいと思っています。



【ひばり組 11月のねらい】

- 自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりしながら、友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。
- 季節の移り変わりを感じ、身近な自然にふれながら、伸び伸びと表現する喜びを味わう。

【はと組 11月のねらい】

- 気持ちや考えを伝え合い、友達と協力して目的に向かって遊びを進める。
- 身近な自然の美しさや社会生活に関心を持ち、生活に取り入れて楽しむ。



ことばにのせてこころを届けよう



11月は、「思いを伝える」「相手の思いに気付く」ことをねらいにしています。

毎日のサークルタイムの中で友達の良いところを見つけたり「うれしい」「いやだった」などの気持ちを言葉にしたりする姿を大切にしていきたいと思っています。

一人ひとりの思いが受け止め合えるような、あたたかい関わりを育てていきたいと思っています。